宮崎県　循環器病人材育成事業

活用を
御検討ください

宮崎県では

①心不全療養指導士
（一般社団法人 日本循環器学会が認定する資格）

②心臓リハビリテーション指導士
（特定非営利活動法人 日本心臓リハビリテーション学会が認定する資格）

の資格取得を支援しています

＊それぞれ、受験には学会への入会（②は継続期間もあり）や条件があります。
詳細は、各学会ホームページ等で御確認ください。

一般社団法人
日本循環器学会
The Japanese Circulation Society.

心不全療養指導士
案内ＨＰ

特定非営利活動法人
日本心臓リハビリテーション学会

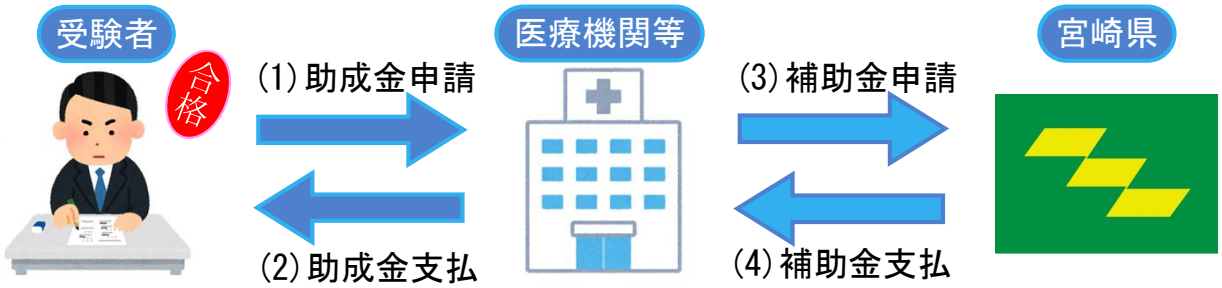
心臓ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ指導士
案内ＨＰ

●補助対象者
①又は②の試験を受験して合格し、資格取得した被雇用者に対して必要経費の助成を行う県内の医療機関等

●補助対象経費・補助率・上限額
①・資格の取得に際し助成した受講料、審査料及び資料代の２分の１以内（１人当たり上限額12,500円）
②・資格の取得に際し助成した受講料、審査料及び資料代の２分の１以内（１人当たり上限額12,500円）
・資格の取得に際し助成した旅費の２分の１以内（１人当たり上限額37,500円）

※以下、御了承ください。
・内容は令和７年度のものです。
・予算がなくなり次第同年度の受付は終了する見込みです。
・当該事業は、今後、財源・予算の都合などにより実施できなくなる可能性もあります（R7年度分は予算確保済です）。

事業スキーム



上記のとおり、補助対象者は「医療機関等」であって「個人」ではありません。お勤めの医療機関等において資格取得者に対する助成制度がない場合、宮崎県では補助できませんので、御了承ください。
現時点で助成制度がない場合でも、「県でこういった支援制度があるから」と資格取得を予定している方が医療機関等に御相談したり、医療機関等で助成制度の創設を検討するなど、当制度の活用に繋げていただけると幸いです。

＊(2)医療機関等助成金に制限は設けていませんが、(4)県補助金には補助率と上限額があるので御留意ください。
例）①心不全療養指導士合格者に医療機関等が20,000円助成→県から医療機関等に10,000円補助（1/2）
①　〃　30,000円　〃　12,500円　〃　（1/2、上限）

様式や必要書類等御確認ください→ 宮崎県　循環器病人材育成事業
宮崎県ＨＰ

お問い合わせ

宮崎県 福祉保健部 健康増進課 がん・疾病対策担当
TEL:0985-26-7079　MAIL:kenkozoshin@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県の状況

宮崎県の心疾患の年齢調整死亡率は、全国に比べて男女とも高くなっています（令和２年）。
また、宮崎県の心疾患で亡くなった方は全死亡原因の16.7%を占めており、全国の14.8%と比べて高くなっています（令和４年。脳血管疾患を合わせた循環器病でみると24.1%で、やはり全国の21.7%と比べて高い）。

〇心疾患の年齢調整死亡率（人口10万対）

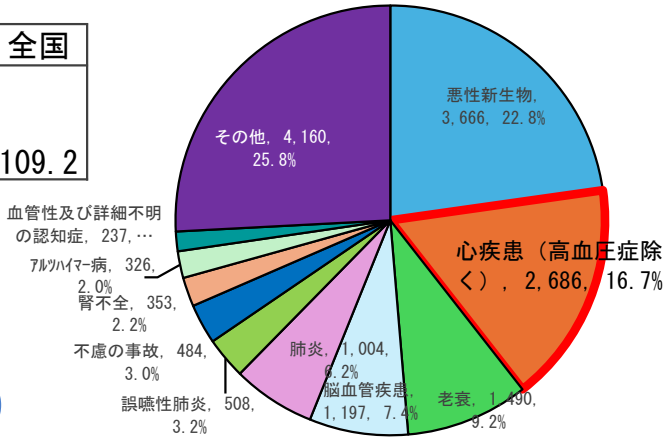
◆男性

宮崎県		全国
死亡率	全国順位（ワースト）	
202.7	13	190.1

◆女性

宮崎県		全国
死亡率	全国順位（ワースト）	
119.8	8	109.2

〇宮崎県の主要死因別死亡数・割合



第２期宮崎県循環器病対策推進計画

このような状況下、宮崎県では令和６(2024)年度から令和11(2029)年度までの６年間を期間とする「第２期宮崎県循環器病対策推進計画」で、以下の「基本方針」のもと「全体目標」を立て、各種施策を展開しています。

基本方針

- 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発
- 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実
- 循環器病の研究推進への協力

全体目標

（１）健康寿命の延伸

男性73.30歳、女性76.71歳（令和１(2019)年）の延伸

（２）循環器病の年齢調整死亡率の減少

以下*の年齢調整死亡率を全国平均以下とする（令和２(2020)年。()は全国）

- 心疾患（男性202.7(190.1)、女性119.8(109.2)）
- 急性心筋梗塞（男性38.1(32.5)、女性15.8(14.0)）

*別途、脳卒中の分野で「脳血管疾患（男性105.2(93.8)、女性61.4(56.4)」も設定しています。

資格取得支援の理由

- 循環器病は、再発や増悪を繰り返す特徴があることから、高齢者の増加による患者の増加に伴うリハビリテーションの重要性がますます高まっており、心不全療養指導士・心臓リハビリテーション指導士等を中心とした多職種連携による再発・再入院・重症化予防に向けた適切な管理・ケアが求められています。
- 「心臓リハビリテーション指導士による管理により在宅療養期間の引き延ばしに成功している」という報告もあり、医療関係者からも資格取得者を増やすことが必要との認識が示されています。
- 本県は、他県と比較して資格取得者が少ない*ことから、資格取得を支援し、県民の心不全ケアに関する支援体制を強化し、県民の心不全による再発・再入院・重症化予防、また生活の質（ＱＯＬ）の改善を図りたいと考えています。

*人口10万人当たりの資格取得者(R7.2)
- 心不全療養指導士　4.04(九州ﾜｰｽﾄ4位)
- 心臓ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ指導士4.61(九州ﾜｰｽﾄ1位)

資格取得や助成制度創設を御検討いただければ幸いです！